

給水装置工事前の基本調査について

給水装置工事前の調査は、お客様が水道を快適にご利用頂くにあたって重要な作業である為、主任技術者が行うものとし、設計及び施工計画はあらゆる角度から検討し総合的に最良の判断をするようお願い致したく、以下に基本的な調査項目と、調査対象を示した表を添付致します。

【基本調査項目及び内容】

調 査 項 目	調 査 内 容
1. 工事場所	住居表示番号，番地等
2. 使用水量	使用目的，使用人数，戸数，水栓数，延床面積等から算出
3. 既設給水装置の有無	所有者，布設年月日，口径，管種，給水方式，布設位置，使用水量，水栓番号
4. 屋外配管	メーター，止水栓（仕切弁）の位置，布設位置
5. 屋内配管	給水栓の位置（種類と数），給水用具
6. 配水管の布設状況	口径，管種，布設位置，仕切弁，配水管の水圧，消火栓の位置等
7. 道路の状況	種別（公道・私道），幅員，舗装種別，掘返し規制期間，公共基準点等
8. 他埋設物の有無	種類（下水道，ガス，電気，通信等），口径，条数，布設位置等
9. 施工環境等	施工時間（昼・夜），関連工事，河川，地下水位の高低，土質，急傾斜地等
10. 既設給水管から分岐の場合	所有者，給水戸数，布設年度，口径，管種，布設位置，既設建物との関係等
11. 貯水槽式の場合	貯水槽の構造，有効水量，位置，点検口の位置，配管ルート等
12. 同意承諾取得の確認	分岐の同意，私有地の埋設同意，その他権利者の承諾
13. 建築確認	建築確認通知（番号）
14. 直結増圧式給水の場合	設置の可否，ポンプの構造及び性能，位置等

※上表はあくまでも基本であり，必要に応じ適宜追加項目の検討をすること。